

(写真：8/23(土) みんなで花火をあげよう：端野町公民館横メルヘン広場より)

たんの地域振興だより



発行/編集：端野総合支所 総務課 地域振興担当 (TEL56-2113)

「食欲の秋・スポーツの秋・豊穣の秋」

◆端野自治区の夏を彩る「みんなで花火をあげよう」や「太陽まつり」も終わり、9月からは実りの秋。今年はこのまま台風もなく穏やかな天候が続き豊穣の秋になることを祈ります。

◆端野自治区では、9月も行事が目白押し。9月13日(土)は敬老会、9月14日(日)はカレーライスマラソン、9月15日(月祝)は端野神社みこし渡御。

◆近年のカレーライスマラソンは全国から参加するほど有名になり、今年で29回目。スポーツの秋と食欲の秋を兼ね備え、順位を争うのではなく、運動と交流、地産地消を図ったレクリエーションスポーツで、本当に良くてきたイベントだと思います。ただ、ここまでになったのは長年にわたる関係者の皆様の努力と苦勞の賜ものではないでしょうか。

◆第1号から引き続き、より身近な総合支所を目指し、まずは新しい職員を知っていただくため、新たに端野自治区にきた職員を紹介します。今回は端野自治区の図書館を担当する職員と生涯学習を推進する職員の2人を紹介します。



【職員紹介】
端野図書館
奉仕担当係長

五十嵐 祐之
(いがらし ひろゆき)
北見在住

皆さん、こんにちは。4月から仁頃出張所より、端野町図書館へ異動になりました五十嵐です。

昭和 52 年北見地区衛生施設組合以来の端野町勤務です。57歳(まもなく58歳)ですが、皆様に沢山ご利用いただけるよう頑張りますので宜しくお願いします。



【職員紹介】
生涯学習課
社会教育担当

稲葉 まゆみ
(いなば まゆみ)
北見在住

4月の人事異動で、保健福祉部社会福祉課から参りました稲葉と申します。おもに、太陽っ子児童館、子ども会、成人式など社会教育関係と公民館事業の仕事をしております。端野自治区の方には、参加取りまとめや行事の手伝い等、とても誠実に取り組んでいただいております。

公民館におりますので、気軽に声をかけてください。今後ともよろしくお願ひいたします。



【 端野の夜空を飾る「表」と「裏」 】



今年で8回目の「みんなで花火をあげよう」(花火大会)が端野町公民館横のメルヘン広場で8月23日(土)PM6:00から開催され、端野の夜空を鮮やかに飾りました。



当日は、雨も心配されましたが、開始直前には晴れて、気温も高く花火日和となりました。

今年は、例年より多くの方が訪れ、約1000発の花火に酔いしれました。

この「みんなで花火をあげよう」は、小田大典会長をはじめとした実行委員の皆さんによって開催されていますが、チケット代の一部が花火代になっており、チケットを買っていただいた皆さんによって花火が打ち上がっているものです。まさに「地域住民の力」で打ち上げる「住民協働」の花火と言えるものです。



地域住民の力で花火をあげる、この「花火大会」には実行委員のみなさんのほかに、多くのボランティアの方々力もありません。

5年前(H21)から、札幌の大学生グループ「テスク&祭人(まつりんちゅ)」のみなさんが手伝いに来てくれています。北大生を中心とした「よさこいチーム」で今年もファイナルステージに2年連続で進出。道内各地のお祭りに参加し、準備や運営のお手伝いをしています。

今年も、端野に24名の「テスク&祭人」が「花火大会」と「太陽まつり」の手伝いに来てくれました。



「テスク&祭人(まつりんちゅ)のみなさん」

多くの方々のご協力があったイベントは行われています。この夜空を彩った花火大会の陰には、翌日の朝5:00から花火の残骸と会場のゴミ拾いを行っている「裏」の苦勞があります。



端野地域を支えていただいている「表」と「裏」のご苦勞に、感謝いたします。